

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月7日

上場会社名 新京成電鉄株式会社

上場取引所 東

コード番号 9014 URL <http://www.shinkeisei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片岡 遼一

問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略部主計資金担当兼グループ会計担当課長 (氏名) 塚越 啓彦

TEL 047-389-1124

四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第1四半期 | 5,265 | — | 908 | — | 845 | — | 498 | — |
| 20年3月期第1四半期 | 5,020 | △4.2 | 928 | △10.4 | 841 | △6.3 | 491 | △4.9 |

| | 1株当たり四半期純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 | |
|-------------|-------------|---|--------------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 21年3月期第1四半期 | 9.06 | — | — | — |
| 20年3月期第1四半期 | 8.94 | — | — | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|--------|---|--------|------|--------|---|----------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 21年3月期第1四半期 | 59,776 | — | 22,035 | 36.9 | — | — | 400.40 | — |
| 20年3月期 | 59,379 | — | 21,558 | 36.3 | — | — | 391.71 | — |

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 22,035百万円 20年3月期 21,558百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| 20年3月期 | — | 2.50 | — | 2.50 | 5.00 |
| 21年3月期 | — | — | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | 2.50 | — | 2.50 | 5.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-----|------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 第2四半期連結累計期間 | 10,231 | — | 1,363 | — | 1,074 | — | 585 | — | 10.63 | — |
| 通期 | 20,244 | 1.3 | 2,215 | △10.3 | 1,870 | △14.6 | 1,090 | 4.4 | 19.82 | — |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 55,116,142株 20年3月期 55,116,142株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 83,215株 20年3月期 80,131株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 55,032,919株 20年3月期第1四半期 55,036,916株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費の減少傾向、原油や原材料価格の高騰等により民間設備投資の増勢が鈍化するとともに雇用情勢も悪化の兆しが見られるなど、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、積極的な営業活動を行うとともに経営基盤の強化並びに効率化に努めました結果、営業収益は5,265百万円（前年同期比4.9%増 245百万円）、営業利益は908百万円（前年同期比2.1%減 19百万円）、経常利益は845百万円（前年同期比0.5%増 4百万円）、四半期純利益は498百万円（前年同期比1.4%増 6百万円）となりました。

これを事業の種類別セグメントごとに示すと次のとおりであります。

運輸業

鉄道事業では、車両1編成に車椅子スペース及び車内文字案内装置を設置いたしましたのはじめ、電車の乗り降りがスムーズにできるよう三咲駅ホームの高上げ工事に着手するなど、諸施設のバリアフリー化に積極的に取り組みました。

旅客サービスにかかる一層の向上策といたしましては、さらなる接客サービスの向上を図るため、外部講師による駅係員の接客向上研修を実施いたしましたほか、「京成グループBMK（ベストマナー向上）推進運動」に積極的に取り組みました。なお、北習志野駅の改良工事につきましては、平成20年度末の竣工を目的に工事をすすめております。

鎌ヶ谷市内の連続立体交差化工事につきましては、引き続き完成に向けて工事をすすめております。

営業面につきましては、旅客誘致並びに増収対策として「新京成沿線健康ハイキング」を実施いたしましたのはじめ、ハイキングコースを掲載したパンフレットを配布し沿線をPRするとともに、沿線周辺の行楽施設や催事を紹介するポスターの掲出を行いました。

自動車事業の一般乗合輸送につきましては、高齢者や車椅子を使用されるお客様に配慮し、大型ワンステップバス5両を代替するとともに、「PASMOMO」導入の諸準備を進めましたほか、接客サービスの向上を図るため外部講師による研修を実施するとともに「京成グループBMK（ベストマナー向上）推進運動」に積極的に取り組みました。

旅客サービスにかかる一層の向上策につきましては、松戸新京成バス株式会社の松戸循環線、新松戸線において利便性の向上および効率的な輸送を図るためダイヤ改正を実施いたしました。

営業面につきましては、新京成グループバス3社において、高齢者のお客様の利用促進を図るため「プラチナバス」「プラチナ65」「プラチナ60」を、学生のお客様の利用促進を図るため「BUS通楽（つうがく）」をそれぞれ発売するとともに、京成グループのバス各社も利用できる70歳以上のお客様を対象とした「ダイヤモンドバス」を発売いたしました。このほか、船橋新京成バス株式会社及び習志野新京成バス株式会社においては、近距離のお客様の利用促進を図るため「100円（ワンコイン）運賃」を引き続き実施いたしました。

貸切輸送につきましては習志野新京成バス株式会社が新たに企業の従業員輸送を受注し、安定収入の確保に努めました。

以上の結果、営業収益は4,089百万円（前年同期比0.4%増 14百万円）となりましたものの、営業利益は453百万円（前年同期比20.3%減 115百万円）となりました。

不動産業

不動産業では、分譲土地である八千代市吉橋土地9,204㎡を売却いたしました。また、前年度に引き続き北習志野駅前ビルの建築工事をすすめたほか新津田沼駐車場ビルの階段塗装工事など賃貸施設の保全工事を行いました。

以上の結果、営業収益は津田沼14番街ビルが平成19年11月に再稼動いたしましたこともあり937百万円（前年同期比35.6%増 246百万円）、営業利益は440百万円（前年同期比31.3%増 105百万円）となりました。

その他の事業

駅売店業につきましては、コインロッカー「クロスキューブ」の「PASMOMO」対応化を推進し増収に努めましたが、パスネット販売の廃止及び新聞・雑誌販売の減少傾向等が継続しており、厳しい経営環境の中での営業活動となりました。

以上の結果、営業収益は273百万円（前年同期比5.1%減 14百万円）、営業利益は6百万円（前年同期比39.1%減 4百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、減価償却や分譲土地建物の売却による減少等がありましたものの、現金及び預金、建設仮勘定、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ397百万円（前期比0.7%増）増加し、59,776百万円となりました。

負債は、前受金、長期借入金の増加等がありましたものの、未払金、買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ79百万円（前期比0.2%減）減少し、37,741百万円となりました。

純資産は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加等により前連結会計年度末に比べ477百万円（前期比2.2%増）増加し、22,035百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ640百万円増加し、3,379百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,824百万円となりました。

これは主に法人税等の支払額が374百万円ありましたが、税金等調整前四半期純利益845百万円及び減価償却費803百万円が計上されたこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,735百万円となりました。

これは主に工事負担金等受入による収入が1,472百万円ありましたが、有形固定資産の取得による支出が3,207百万円と大きかったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は551百万円となりました。

これは主に長期借入金の返済による支出が833百万円ありましたが、長期借入れによる収入が1,500百万円ありましたが等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期の業績は概ね順調に推移しており、平成20年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はございません。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,379,134 | 2,738,643 |
| 売掛金 | 694,768 | 741,718 |
| 商品 | 40,762 | 46,428 |
| 分譲土地建物 | 2,988,761 | 3,115,831 |
| 貯蔵品 | 116,894 | 122,244 |
| 繰延税金資産 | 558,630 | 390,800 |
| その他 | 203,939 | 452,260 |
| 流動資産合計 | 7,982,891 | 7,607,927 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 20,382,512 | 20,653,503 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 5,384,176 | 5,561,361 |
| 土地 | 9,480,628 | 9,480,628 |
| 建設仮勘定 | 10,087,493 | 9,590,724 |
| その他（純額） | 1,304,943 | 1,382,395 |
| 有形固定資産合計 | 46,639,754 | 46,668,614 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 358,026 | 406,973 |
| 無形固定資産合計 | 358,026 | 406,973 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 4,084,405 | 3,911,220 |
| 繰延税金資産 | 179,207 | 208,999 |
| その他 | 531,980 | 575,360 |
| 投資その他の資産合計 | 4,795,593 | 4,695,580 |
| 固定資産合計 | 51,793,374 | 51,771,169 |
| 資産合計 | 59,776,265 | 59,379,097 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 617,569 | 1,005,384 |
| 短期借入金 | 4,451,470 | 4,415,570 |
| 未払金 | 452,342 | 3,197,777 |
| 未払法人税等 | 609,484 | 433,849 |
| 前受金 | 8,536,352 | 6,964,908 |
| 賞与引当金 | 855,548 | 505,042 |
| 役員賞与引当金 | 5,525 | 25,800 |
| その他 | 2,602,359 | 2,280,465 |
| 流動負債合計 | 18,130,652 | 18,828,798 |

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 14,261,055 | 13,630,506 |
| 退職給付引当金 | 2,852,131 | 2,802,384 |
| その他 | 2,497,209 | 2,559,315 |
| 固定負債合計 | 19,610,396 | 18,992,206 |
| 負債合計 | 37,741,048 | 37,821,004 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,935,940 | 5,935,940 |
| 資本剰余金 | 4,774,926 | 4,774,959 |
| 利益剰余金 | 10,073,299 | 9,712,282 |
| 自己株式 | △32,860 | △31,849 |
| 株主資本合計 | 20,751,306 | 20,391,332 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,283,910 | 1,166,759 |
| 評価・換算差額等合計 | 1,283,910 | 1,166,759 |
| 純資産合計 | 22,035,216 | 21,558,092 |
| 負債純資産合計 | 59,776,265 | 59,379,097 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) |
|---------------|---|
| 営業収益 | 5,265,610 |
| 営業費 | |
| 運輸業等営業費及び売上原価 | 4,038,965 |
| 販売費及び一般管理費 | 318,037 |
| 営業費合計 | 4,357,002 |
| 営業利益 | 908,608 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 172 |
| 受取配当金 | 37,616 |
| その他 | 14,397 |
| 営業外収益合計 | 52,186 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 105,713 |
| 持分法による投資損失 | 8,753 |
| その他 | 741 |
| 営業外費用合計 | 115,208 |
| 経常利益 | 845,586 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 845,586 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 563,731 |
| 法人税等調整額 | △216,751 |
| 法人税等合計 | 346,979 |
| 四半期純利益 | 498,607 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年6月30日)

| | |
|---------------------|------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 845,586 |
| 減価償却費 | 803,215 |
| 持分法による投資損益(△は益) | 8,753 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 350,506 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △20,275 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 49,746 |
| 受取利息及び受取配当金 | △37,788 |
| 支払利息 | 105,713 |
| 固定資産除却損 | 1,810 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 114,796 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 133,715 |
| その他の流動資産の増減額(△は増加) | △38,006 |
| 前払年金費用の増減額(△は増加) | 34,196 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △239,134 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 79,216 |
| 預り敷金及び保証金の増減額(△は減少) | △3,726 |
| その他 | 74,303 |
| 小計 | 2,262,628 |
| 利息及び配当金の受取額 | 51,716 |
| 利息の支払額 | △114,956 |
| 法人税等の支払額 | △374,730 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,824,658 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △3,207,516 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △2,489 |
| 工事負担金等受入による収入 | 1,472,477 |
| その他 | 2,273 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,735,254 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 長期借入れによる収入 | 1,500,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △833,550 |
| 自己株式の取得による支出 | △1,231 |
| 自己株式の売却による収入 | 187 |
| 配当金の支払額 | △114,318 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 551,087 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 640,491 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,738,643 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,379,134 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

| | 運輸業 (千円) | 不動産業 (千円) | その他の事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|------------------------|-------------|--------------|----------------|-----------|----------------|------------|
| 営業収益 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する営業収益 | 4,089,173 | 924,130 | 252,306 | 5,265,610 | — | 5,265,610 |
| (2) セグメント間の内部営業収益又は振替高 | 144 | 13,395 | 20,913 | 34,452 | (34,452) | — |
| 計 | 4,089,317 | 937,525 | 273,220 | 5,300,063 | (34,452) | 5,265,610 |
| 営業利益 | 453,477 | 440,792 | 6,616 | 900,886 | (△7,721) | 908,608 |

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

| 科目 | 前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期) |
|------------------|-------------------------------|
| | 金額(千円) |
| I 営業収益 | 5,020,218 |
| II 営業費 | 4,092,113 |
| 1. 運輸業等営業費及び売上原価 | 3,771,632 |
| 2. 販売費及び一般管理費 | 320,480 |
| 営業利益 | 928,105 |
| III 営業外収益 | 42,600 |
| 1. 受取利息及び配当金 | 29,690 |
| 2. その他 | 12,910 |
| IV 営業外費用 | 129,365 |
| 1. 支払利息 | 107,395 |
| 2. その他 | 21,969 |
| 経常利益 | 841,340 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 841,340 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 528,076 |
| 法人税等調整額 | △178,515 |
| 四半期純利益 | 491,779 |

(2) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前年同四半期(平成20年3月期第1四半期)

| | 運輸業 (千円) | 不動産業 (千円) | その他の事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|------------------------|-------------|--------------|----------------|-----------|----------------|------------|
| 営業収益 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する営業収益 | 4,074,411 | 678,579 | 267,227 | 5,020,218 | — | 5,020,218 |
| (2) セグメント間の内部営業収益又は振替高 | 180 | 12,900 | 20,804 | 33,884 | (33,884) | — |
| 計 | 4,074,591 | 691,479 | 288,032 | 5,054,103 | (33,884) | 5,020,218 |
| 営業費用 | 3,505,346 | 355,704 | 277,168 | 4,138,219 | (46,105) | 4,092,113 |
| 営業利益 | 569,245 | 335,774 | 10,864 | 915,884 | (△12,220) | 928,105 |